

2018 年度第三回関東学連総会

日時 10/27(日) 10:30~

場所 一橋大学

文責 河野貴大(東工)

出席 茨城 関東学院 慶應義塾 相模女子 十文字女子 千葉 筑波 津田塾 電気
通信 東京 東京工業 東京農工 東京理科 日本女子 一橋 横浜市立 早稲
田 実践女子 立教

委任 茨城 相模女子 十文字女子 日本女子 横浜国立

議長 柏田(一橋)

→全会一致(18)で承認

議題

1. 日本学連幹事会報告
2. 国際大会代表選手の推薦関連
3. ミドルセレについて
4. スプリントセレ実行委員会からの提言書について
5. 対抗戦関連
6. 加盟校について
7. 後援申請承認
8. 次回総会日程と議長選出

1. 日本学連幹事会報告

幹事長 1つ目としてインカレリレーで新人クラスがないため完走できない選手がいた。そのため設置について承認がいくかもまた新人クラスについてアイデアがある場合報告をお願いします。

2つ目として加盟の基準が再来年度を目安に変わる可能性がある。

筑波 大学院が加盟校になるのであれば大学院が渉外を出す可能性もあるのか。

幹事長 加盟校の基準を満たせば出す必要がある。

早稲田 なぜ大学院はべつなのか。

幹事長 大学と大学院を変えたときに問題が生じるのが主な理由。

3つ目は渉外問題報告をしてほしい。

千葉 釈迦谷→渉外を各自行う方針で区長の電話番号を他団体に教えてしまった。

そのことが原因で区長との関係が悪化しテレイン利用ができなくなった。

地図を持っている団体が渉外するのか使用団体がするのか明確にするべきだった。

東大 和田堀公園→利用者から苦情が入り今後内部練習会が不可能になった。

早稲田 しろやまこ→近隣住民から苦情が入った。

事前に渉外していることを説明することで納得してもらった。

幹事長 4つめ新歓フライヤーがあるのでデザイン募集しています。

事務局長 各団体新歓で必要な枚数を早めに把握。

幹事長 5つ目来年度日本学連 35 周年を記念して何か行います。

記念誌の作成、全国キャンパス O ツアーなどが候補に挙がっている
アイデアがあれば幹事長まで。

関東学院 日本学連所有テレインの利用料を安くしてほしい。

幹事長 最後に国際大会代表選手のインカレ選手権枠を日本学連側で用意することはない。他学連では JWOC 代表はセレクション通過レベルであるが、関東においては確実に通過するレベルではないので話し合う必要がある。

2. 国際大会代表選手の推薦関連

幹事長 前回の総会で4つの項目で考えたが今回の総会では以下の2点について確認する。

- ・ JWOC を推薦対象にするか
- ・ セレ通過の制度が適用される条件

JWOC について

事務局長 JWOC は全大学生が対象でないのでインカレの対象選手とは対象範囲が違う。

よって JWOC の代表を通過としていいかが問題となる。

早稲田 前回の総会と同様 WOC と UWOC はセレ免除で構わない。

幹事長 WOC と UWOC は日程にかかわらずセレクション免除がわかりやすくいい
枠を作る。

副幹事長 WOC 開催がスプリントフォレスト隔年になる。
WOC スプリント代表はフォレストを通していいのか。
また WOC フォレスト代表はスプリントを通していいのか。

早稲田 ミドルセレは免除対象となるのか。

事務局長 セレの日程を決める際に国際大会を考えずに済むように推薦をきめているので
はないか。

幹事長 過去 3 年の WOC 代表を見るとセレクションを通過していることから WOC 代
表はフォレストスプリントともに推薦でいいのではないか。
各自大学に持ち帰って承認をとってほしい。

幹事長 WOC と UWOC を考慮する必要がないならば JWOC の日程のみを考慮すれば
いいのでセレクションの日程に被らないようにすることができるのではないか。

事務局長 JWOC の日程がずれる可能性がある。

幹事長 JWOC とは可能な限りずらすことを考慮すると、推薦に回ってもらうのがいいの
ではないか。JWOC は未出走の理由であることと実績として認めることを規約に
加えるだけでいいのではないか。

3. ミドルセレ中止の対応について

渉外に加え新田見(東京)が話し合いに参加

幹事長 ミドルセレに限らず来年度以降どうするか規約がほしい。
代替大会を用意するのは参加者が多いので厳しいのではないか。

事務局長 ロングセレよりは日程の融通がきく。

幹事長 セレクション規模の大会を短いスパンで運営するのは不可能ではないか。

慶応 ミドル代表はいつまでに決める必要があるのか。

幹事長 12 月末までに決める必要がある。
他学連では全推薦は可能だが関東学連では人数から全推薦は厳しい。
ロングセレのように大学ごとに枠を割り振るのがよいのではないか。
対象大会をいくつかとり、枠を割り振ることを提案する。

東大 今回に関して枠の割り振り方は資料 1 代替案のように提案する。

幹事長 東大案について年度内であるのでインカレロングを参考にするのは妥当。
ロングにおいては競技の規模が小さい団体にもチャンスがあるように各団体にわ
りふったが、今回同様に振るべきではない。

- 早稲田 東大の案は大学ごとに大きく差が出ている。
- 東工大 今年度はロングの選出が曖昧だったので今回限りは東大の案にするべきであるが来年度はロングセレ通過者にして東大案を利用するべき。
- 幹事長 枠をとった選手を対象にすると枠が割り振られる大学が少なくなる可能性がある
- ミドルセレ通過を考えるとであればロングセレ通過者のほうが対象にあっているのではないか。
- 推薦規約には枠を持ち帰ることをセレクション目標としているがセレクション通過者は十分な実力を持っているので枠をとったことにこだわる必要はない。
- また推薦規約をもとに一般クラスからも選手を選出するべきである。
- 慶応義塾 東大案では速い選手が数人いる大学に枠が偏る可能性がある。
- ロングで枠をとった人をミドルセレ通過とし残りを推薦とするのはどうか。
- 慶応 ロングセレまででこれからの大会を対象として通過者を選考するならば告知するべき。
- 新田見 推薦の規約をもとに考えているが推薦の規約が本当に正しいのか
- 選手権は31位と併設3位の実力を考えないといけない。
- 事務局長 一般をかんがえるためこのような問題が出てくる。
- 一般は選手権を走ってない前提がある。
- 新田見 枠を割り振るのが現段階での実力をふまえた選考ではないか。
- 東工大 小数点切り捨ては正確な比例配分ではない。例として早稲田は1.9であるにも関わらず1枠しか配分されないのは違和感がある。
- 東大 今回の方法を昨年度に当てはめるとほぼ妥当な結果となる。

仕切り直し

- 幹事長 まず関東学連としてセレクション通過させたい人は「枠をとれる人」である。
- 東大案は OLK の下位層がセレクション通過し他大学の中位層が通れないことになる。
- 代替案としてロングセレと同様に広い範囲からセレクション通過者を
- 今回東大は14人の限られた人数のみを考え比例配分しているので枠に偏りがでて
- いる。よってもう少し広い人数を参考にした比例配分のほうがよい。
- 東京 ロングの取り方が妥当であるという根拠と比例配分の線引きに明確な根拠がない。
- 幹事長 ロングの取り方は前回の総会で十分話し合った結果であり妥当である。
- 事務局長 比例配分する範囲を広げるより推薦を増やしたほうがより速い選手をピックアップできる。
- 幹事長 推薦枠を割り振る数をどうするか。
- 東京 資料1代替案2を提案する。

幹事長 今年度はこれで妥当ではないか。

各大学持ち帰り承認をとってほしい。

筑波 女子は全推薦となっているが推薦規約を満たしている人が推薦でいいのか。

男子と同様に推薦基準に疑問が生じるのではないか。

男子について資料1代替案2について承認をとる

→承認12、不承認1、棄権1で資料1代替案2を承認

女子について資料1代替案2…(1)と以下の案1…(2)で多数決を行う

案1 インカレロングで枠をとった選手を通過とし、残り10枠を推薦とする。

→(1)5、(2)13、棄権2で案1を推薦案として承認

4. スプリントセレ実行委員会からの提言書について

幹事長 提言書(資料2)の内容を承認してもよいか。

→全会一致(18)で承認

5. 対抗戦関連

12/15 東慶 (OC)

12/22 慶東工 (OLK)

2/17 関東学連定例戦(OLK)

2/? いばのこ

早稲田 対抗戦が多すぎる。

先日行われた東早戦に参加できた人が少なかった。

幹事長 今年度は対抗戦を増やしたが、日程が過密になりすぎ参加が少なくなってしまうので一度対抗戦を整理するべき。

関西のように定例戦のようにするのもよいのではないか。

6. 加盟校について

割愛

7. 後援申請承認

茨城大学大会

→全会一致(18)で承認

東大 OLK 大会

→全会一致(18)で承認

8. 次回総会日程と議長選出

日程 2/26(火)

議長 押切(東京農工)

場所 慶応義塾大学三田キャンパス